



発行所
滋臨技師会

事務局
滋賀医科大学医学部
附属病院 検査部
大津市瀬田月輪町

発行責任者
瀬田正憲



滋賀医科大学医学部附属病院

◇目次◇

平成20年度第1回定期総会	2
滋臨技会員懇談会	3
平成20年・21年度委員の紹介	4
平成20年・21年度精度管理委員の紹介	5
平成20年・21年度部門・分野長の紹介	6
病理・細胞部門研修会	7
6月定例理事会概要	8
会員動向	9
研修会・行事案内	14
編集雑感	14

平成20年度

第1回定期総会開催される

平成20年度第1回定期総会が平成20年5月31日（土）の午後3時30分より草津市立まちづくりセンター会議室にて開催された。

総会は竹島通常務理事の司会により開始され、議長選出の方法について会場の出席者より執行部一任の発言があり、議長には第2地区の宮下利郎氏（県立成人病センター）および第3地区の岸好樹氏（公立高島総合病院）が執行部より選任された。

議長挨拶につづき、資格審査委員兼議事運営委員5名、書記2名、議事録署名人2名が任命された。瀬田正憲会長の挨拶のあと、午後3時30分現在の出席者の報告がなされ、当日出席者35名、委任状出席者371名、現在会員数503名であり、定款第24条および第26条により本総会の成立を宣言した。つづいて、清水定兵衛資格審査兼議事運営委員長（市立長浜病院）より本日の議事運営についての報告がなされて、議案審議に入った。

第1号議案の平成19年度の事業について入野保副会長および竹島通常務理事より報告がなされた。

第2号議案の平成19年度の収支決算について山本昌弘常務理事より報告がなされた。

第3号議案の平成19年度の監査について橋本道夫監事より報告がなされた。

議長が、第1号議案、第2号議案、および第3号議案の承認を会場に求めたところ、いずれについても圧倒的多数で承認された。

第4号議案の平成20・21年度監事については、定款第12条に規定のとおり、会員以外であるところの阪口博司氏（株式会社MKC・MKC合同会計）が推薦された。議長が会場に承認を求めたところ、出席者の圧倒的多数で承認された。

橋本道夫先生、平成18・19年度監事ご苦労さまでした。この場をお借りして、お礼申し上げます。今後とも当技師会にご支援、ご協力の程、よろしくお願い致します。

その他には、瀬田会長より今後の各地区のあり方について、支部化の方向で検討を進めたいとの提案があった。また会場からは野洲の会議所の有効的な活用などについて意見が出された。最後に総会役員の解任と議長退任挨拶があり、午後4時20分に閉会の辞をもって総会日程を終了した。

平成20年度・21年度監事就任に際して

（株）MKC・MKC合同会計 阪口博司



皆様、はじめまして。この度、監事に就任いたしました阪口博司です。野洲市でエムケイシイという税理士事務所を運営しております。大阪の上本町から毎日約2時間かけて通勤しています。電車で揺られながら新聞や書籍を読んでおりますが、最近は経営環境が激変し、大きな税制改正も続いておりますので情報収集には貴重な時間となっています。仕事では、打ち合わせや机に向かってする仕事がほとんどですので運動不足が悩みです。今後は、公益法人制度改革などで皆様のお役にたてればと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

滋臨技会員懇談会を開催して

社団法人滋賀県臨床検査技師会 会長 瀬田正憲

年の瀬近くなると、理事会では会議次第のなかで地区懇談会開催の有無が議題にのぼり、組織担当の理事を悩ませる「さて、どうしようか」と。滋賀県はびわ湖が中央にあり、一部の湖西・湖北地域の施設を除き結構インフラ整備が整っており道路、鉄道など交通の利便性が他府県に比べて充実しているのも会員が集まりやすくなっています。そのなかで地区単位の懇親を深める必要があるのか、また開催しても同じ顔ぶれになりやすい、若い人たちの集まりが少ないなどの問題が浮上り解決策が見いだせないまま、結果として近年は、



滋賀県医学検査学会時に合同の地区懇談会を開催してきました。昨年公布された公益社団法人制度改革法に基づき滋賀県臨床検査技師会（以下 当会）も引き続き公益社団法人の取得に向けて取り組むことにしましたが、例年、技師会活動として展開している精度管理、学術活動などの諸事業のどの事業内容が公益性に該当するか未だ不明な点が多く、戸惑っているのが現状です。5年間の申請期間の猶予はあるものの広く県民に向けた事業を今後進めて行くためには、理事会が率先して事業を行うことは勿論のことですが、広く会員を集めた実践的な組織を構築していく必要があると考え、従来機能低下が見られた地区組織を充実させていくことにしました。手段としては各地区のなかより重鎮的な方を支部長としてお願いをし、その支部長のもとで各地区の活動を展開して頂き、理事会活動と横断的に事業をおこなうほうが運営もスムーズになり最適な組織強化になると考えました。また各市町村がおこなう行事についても地区の方がより情報収集が可能であることから地区支部長会を組織し、提案した次第です。

今回総会の後に、初めて会員懇談会を開催したのは、現在当会が置かれている現状を会員に詳しく説明しご協力をお願いするとともに、この機会を通じて少しでも総会に出席して頂きたい



と思ったからです。会員が技師会に入会したメリットには何があるのかを自問自答しながら強固な組織の構築と広く県民のあいだに検査技師を知って頂くような事業を企画・開催していきたいと思っています。

これからの当会は、今まで以上に開かれた会として県民を巻き込んだ形の事業を展開していくため、内容などの見直しをおこなっていきますので宜しくご理解またご支援をお願いいたします。

平成20・21年度委員の紹介

役員推薦委員

第1地区	橋本俊彦 (湖北総合病院)
	奥雅彦 (能登川病院)
第2地区	中村貞嗣 (公立甲賀病院)
	藤田幸夫 (守山市民病院)
第3地区	宮平良満 (滋賀医科大学医学部附属病院)
	吉田正明 (社会保険滋賀病院)

選挙管理委員

第1地区	片岡秀夫 (彦根市立病院)
第2地区	奥井幸三 (公立甲賀病院)
第3地区	五十川静男 (滋賀医科大学医学部附属病院)

地区委員

第1地区	支部長 中島順次 (近江八幡市立総合医療センター)
	副支部長 清水定兵衛 (市立長浜病院)
第2地区	支部長 橋本道夫 (滋賀県立成人病センター)
	副支部長 坂田専蔵 (済生会滋賀県病院)
第3地区	支部長 岸本茂己 (大津赤十字病院)
	副支部長 松林裕和 (大津市民病院)

生涯教育委員

委員長	西本節也 (自宅)
委員	宮下利郎 (滋賀県立成人病センター)
委員	岸好樹 (公立高島総合病院)
委員	植田正己 (済生会滋賀県病院)
委員	松林裕和 (大津市民病院)
委員	三上孝 (大津赤十字病院)
委員	横山教達 (株式会社 メディック)
委員	吉田忠夫 (社会保険滋賀病院)

ホームページ委員

委員長	坂田専蔵 (済生会滋賀県病院)
委員	西村康司 (済生会滋賀県病院)
委員	田口一也 (大津市民病院)
委員	田中實 (滋賀県立精神医療センター)
委員	湯本浩史 (滋賀医科大学医学部附属病院)
委員	橋本道夫 (滋賀県立成人病センター)
委員	吉田孝 (滋賀医科大学医学部附属病院)
委員	新川由基 (市立長浜病院)

平成20年度 滋臨技精度管理委員

精度管理委員会

委員長	大槻 隆明	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	吉田 孝	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	竹島 通	大津赤十字病院
委員	桐畑 邦弘	(財)滋賀県健康づくり財団

生化学部会

代表	三上 孝	大津赤十字病院
委員	田淵 幹章	近江八幡市立総合医療センター
委員	山出 忠彦	社会保険滋賀病院
委員	椿野 悦子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	岩崎 寛株	株式会社 メディック
委員	細見 武志	医療法人誠光会 草津総合病院
委員	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
委員	奥井 幸三	公立甲賀病院

血液部会

代表	岡田ちせ子	公立高島総合病院
委員	黒川 龍美	公立甲賀病院
委員	梅村 茂人	滋賀県立成人病センター
委員	宇田川圭介	近畿予防医学研究所
委員	北村 則子	長浜赤十字病院
委員	赤井 美文	彦根市立病院

血清部会

代表	村木 一成	滋賀県立成人病センター
委員	松川 裕一	社会保険滋賀病院
委員	大濱 真伸	大津赤十字病院
委員	瀧井さち子	大津市民病院
委員	市田 貞子	守山市民病院

輸血部会

代表	吉田 和夫	滋賀県赤十字血液センター
委員	茂籠 弘子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	笠井 晴生	市立長浜病院
委員	的場 泉	医療法人誠光会 草津総合病院

一般部会

代表	中村 貞嗣	公立甲賀病院
委員	吉田 幸二	滋賀県立成人病センター
委員	古谷 信輔	公立高島総合病院
委員	寺畑 由一	大津市総合保健センター
委員	藪真 奈美	公立甲賀病院

細胞部会

代表	今村 真治	大津赤十字病院
委員	宮平 良満	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	田口 一也	大津市民病院
委員	籠谷亜希子	日野記念病院

病理部会

代表	大森 康旨	大津赤十字病院
委員	北川 勇一	近江八幡市立総合医療センター
委員	向井 晃一	滋賀県立衛生化学センター
委員	植田 正己	済生会滋賀県病院
委員	水上 利嗣	株式会社 メディック

微生物部会

代表	末吉 範行	社会保険滋賀病院
委員	木田 兼以	大津赤十字病院
委員	重田 雅代	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	清水 馨	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	長谷川健二	済生会滋賀県病院

生理部会

代表	畑 久勝	済生会滋賀県病院
委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	金子 裕	大津市民病院
委員	宮川 祐子	滋賀県立成人病センター
委員	二川愛津子	医療法人医誠会 神崎中央病院
委員	駒井 和	済生会滋賀県病院

平成20年・21年度 学術研究部門・分野長

部門・分野		施設名	部門・分野長名
生物化学分析検査部門	部門長	公立甲賀病院	奥井幸三
	副部門長	社会保険滋賀病院	松川裕一
臨床化学検査分野	分野長	公立甲賀病院	奥井幸三
免疫検査分野	分野長	社会保険滋賀病院	松川裕一
環境物質検査分野	分野長	滋賀県立成人病センター	吉田幸二
薬・毒物検査分野	分野長	長浜赤十字病院	瀬田正憲
遺伝子検査分野	分野長	滋賀県立小児保健医療センター	入野保
生理機能検査部門	部門長	滋賀医科大学医学部附属病院	藤澤義久
神経検査分野	分野長	滋賀医科大学医学部附属病院	清水祥子
機能検査分野	分野長	滋賀医科大学医学部附属病院	藤澤義久
画像検査分野	分野長	長浜赤十字病院	安居和美
形態検査部門	部門長	大津市健康福祉部推進課	寺畑由一
	副部門長	社会保険滋賀病院	林裕司
細胞検査分野	分野長	近江八幡市立総合医療センター	谷田仁司
病理検査分野	分野長	社会保険滋賀病院	林裕司
一般検査分野	分野長	大津市健康福祉部推進課	寺畑由一
血液検査分野	分野長	滋賀県立成人病センター	梅村茂人
染色体検査分野	分野長	彦根市立病院	田邊正喜
感染・免疫検査部門	部門長	滋賀医科大学医学部附属病院	清水馨
	副部門長	国立病院機構 滋賀病院	池田俊彦
微生物検査分野	分野長	滋賀医科大学医学部附属病院	清水馨
ウイルス検査分野	分野長	国立病院機構 滋賀病院	池田俊彦
寄生虫検査分野	分野長	大津市健康福祉部推進課	寺畑由一
疫学検査分野	分野長	滋賀県健康づくり財団	藤野正晃
輸血・移植検査部門	部門長	滋賀医科大学医学部附属病院	内林佐知子
	副部門長	草津総合病院	村島智
輸血・移植検査分野	分野長	滋賀医科大学医学部附属病院	内林佐知子
生殖医療分野	分野長	滋賀医科大学医学部附属病院	吉田孝
検体総合管理部門	部門長	滋賀県立精神医療センター	田中實
検体管理運営分野	分野長	滋賀県立精神医療センター	田中實
検体精度管理分野	分野長	社会保険滋賀病院	山出忠彦
検査機器管理分野	分野長	近江八幡市立総合医療センター	田淵幹章
情報管理分野	分野長	滋賀県立精神医療センター	田中實
チーム医療分野	分野長	滋賀医科大学医学部附属病院	椿野悦子

第一回病理・細胞検査分野研修会を開催して

形態部門病理検査分野長 社会保険滋賀病院 林 裕 司



平成20年6月21日、第一回病理・細胞検査分野研修会を開催しました。

内容は2部構成とし、第1部では、病理・細胞診検査に従事する者として、「細胞表面マーカー検査の原理やデータの解釈は解っていて当然、データが読めなければ仕事にならない。」と、思っている、なかなか解らないことが多い、と言うか、解らないことだらけ、という自責の念も含めてこのテーマを企画しました。

講師の方は、とてもわかり易く丁寧に説明して下さい、(おそらく私以外の)参加者の皆様は、理解が深まったものと思います。

第2部として、本年3月より特定化学物質障害予防規則(特化則)が改正され、我々が日常使用しているホルマリンの環境濃度の規制が非常に厳しくなったことから、その対応・防護策等のアドバイスを頂くべく研修会を企画しました。

やはり、身近な問題として、関心が高いようで多数参加して頂き、企画して良かったと思います。今後、メーカーさん、他施設の方々と気軽に情報交換出来る良い機会になったかな(?)、と思っています。

土曜日の午後、お忙しい中お集り頂いた参加者の皆様、わかり易い講演をして下さった講師の先生方に厚く御礼申し上げます。

第一回 病理・細胞検査分野 研修会に参加して

長浜赤十字病院 土田 弘 次

去る6月21日に近江八幡市立総合医療センターで行われました病理・細胞診分野研修会に初めて参加させていただきました。

表面マーカー検査の基礎知識、特定化学物質障害予防規則の改正についての内容でした。

今年規則が改正されたホルマリンに関しての講演では、最新の情報などを、データ等を用いて解説していただき、分かりやすく、とても興味深く感じた講演でした。

また、参加されていた会場の先生方が、質問や意見を多く交わしていらっしゃいました。新たな観点からの意見も聞くことができ、とても有意義であり、検査技師として働き始めたばかりの私にとって、大変勉強になった研修会でした。

毎日業務を行っていくうえで、新しいことや、知っておきたいことがたくさんあると思います。今後も研修会などに参加し、多くのことを学んでいきたいと思っています。

平成20年6月定例理事会 議事録

日時：平成20年6月5日（木）17:00～19:00

場所：技師会会議室

出席者：瀬田、吉田孝、入野、竹島、吉田忠夫、岡本、速水、大本、新川、松村、横山、一岡、岩井、阪口、坂田、橋本

欠席者：内木、桐畑、立脇、山本

司会：竹島 常務理事

1. 会長挨拶と報告

2. 報告事項

1) 第1回常務理事会

日時：平成20年5月9日（金）15:00～

場所：技師会会議室

2) 19年度会計監査

日時：平成20年5月18日（日）

場所：技師会会議室

3) 平成20年度 第1回定期総会

日時：平成20年5月31日（土）15:30～

場所：草津市立まちづくりセンター

参加者：35人

委任状：371人

会員数：503人

4) 懇談会（情報交換会）

日時：平成20年5月31日（土）16:30～

場所：草津市立まちづくりセンター

参加者：27名

懇親会参加者：22名

5) その他

- ・理事連絡網について
- ・役員役割分担について
- ・厚生部：6月22日実施のハイキング申し込みは12名。

3. 協議事項

1) 新人研修会について

8月2日（土）を予定

2) 生涯教育研修会について

8月2日（土）新人研修会と同会場で行う

講師：坂野祐司先生

（社会保険滋賀病院泌尿器科部長）

講演タイトル：

「貴方、気になるのに諦めてはいませんか！」

尿意切迫感>>過活動膀胱

手作りポスターを作成。

3) 顧問の依頼について

4) 会員の登録手続きについて

5) 各種委員会委員等の依頼と選出について

定款改定委員会は廃止。

業務改善検討委員会は廃止。

6) 「2008大津健康フェスティバル」について

10月19日（日）開催

地区委員と連絡をとり、進め、技師会として協力する。

7) その他

技師会会議室（野洲化学ビル内 2階）の名称で統一。

会議室の利用方法について検討する。

4. 各部の連絡

事業部：6月19日に医師会精度管理委員会が開催。

渉外部：5月末現在で賛助25社、広告7社。

厚生部：ハイキング参加者の集合場所の確認。

広報部：滋臨技だよりを6月中旬に会員に配布予定。

組織部：会員名簿作成を6月末に予定。

会計部：各部の必要経費確認を行う。

5. その他

ホームページについての協議

- ・ホームページ掲載依頼のフォーマットは瀬田会長の案をたたきだいとしてホームページ委員で検討する。
- ・ホームページ掲載内容は広報部へ連絡するようにする。
- ・ホームページ掲載については担当部で検討し、広報部長が掲載の判断をする。その後、広報部長はホームページ委員へ連絡する。
- ・詳細規定は検討する
- ・ホームページ委員の人材育成についての検討が必要。
- ・ホームページ掲載用の研修会のフォーマットを統一する。
- ・ホームページ上で行事案内・研修会案内等連絡するシステムを開始する。

会費について

・振り込み納入者以外の会費納入の領収書発行の徹底。

医療マネジメント学会について

・医療マネジメント学会への参加と演題登録の要請が会長よりあった。

次回理事会予定

理事会：7月3日（木）、17:00～19:00、

会場：技師会会議室

司会：山本 常務理事

議事録署名人 吉田 孝
入野 保

会員の動向 (平成20年6月1日現在)

1. 会員の動向 (平成20年6月1日現在)

総会員数 503名 (日臨技名、県内のみ名)

2. 新入会員

会員番号	氏名	所属
254588	榎木 由香理	水口病院
254589	木村 優作	医療法人社団昂会 日野記念病院
254590	西村 好博	彦根市立病院
254591	奥 真奈美	医療法人誠光会 草津総合病院
254592	廣部 和美	医療法人誠光会 草津総合病院

3. 再入会員

会員番号	氏名	所属
254128	丸岡 継代	医療法人誠光会 草津総合病院

4. 勤務先の変更

会員番号	氏名	所属	旧所属
254575	澤 彩子	滋賀県衛生科学センター	大津市民病院

5. 転入

会員番号	氏名	所属	旧所属
276102	新田 幸一	国立病院機構滋賀病院	国立病院機構大阪医療センター

6. 施設代表者の変更

施設番号	施設名	連絡責任者
9250076	滋賀県健康づくり財団	藤野 正晃

7. 自宅会員

会員番号	氏名
254382	西村 由美 (旧姓 成宮)

訂正とお詫び

滋臨技だより232号の中に誤りがありました。訂正させていただくとともにお詫び申し上げます。

訂正内容① 4ページ 『平成20年度、21年度役員紹介』
 誤：理事 内木喜美江 近江八幡総合医療センター
 正：理事 内木喜美江 近江八幡市立総合医療センター

訂正内容② 10ページ 『会員の動向』
 誤：転出 西村智美
 正：転入 下村智美

研修会・公開講座のお知らせ

平成20年度新入会員研修会

日 時：平成20年8月2日（土）13:00～17:00

場 所：草津市立サンサンホール 大会議場

対象者：平成19年4月以降に入会された方

問い合わせ先：草津総合病院臨床検査部 岡本暢之
TEL 077-563-8866



貴方、気になるのに諦めていませんか!

40歳以上の日本人の8人に1人が

尿意切迫感 >> 過活動膀胱

O. A. B : over active bladder

日時 2008年08月02日（土）15時30分～17時

場所 草津市立サンサンホール（草津警察署横）

草津市大路2の11の51 TEL077-564-5294

参加費用 無料

講師 社会保険滋賀病院泌尿器科部長

坂野 祐司 医師

主催 滋賀県臨床検査技師会

事務局より

会員証がお手元に届いていない方がおられましたら会計担当理事（大本和由：済生会滋賀県病院 TEL077-552-1221）まで連絡下さい。



滋臨技だよりの編集に追われる日々が続いております。会誌の製作に携わってみて、初めて、諸先輩方のご苦勞を感じております。ご意見等ございましたら、編集者までお知らせいただくとありがたく思います。

新川 記

第233号滋臨技だより

2008年7月25日

発行所 滋賀県臨床検査技師会

編集者 吉田 孝
岩井 宗男
新川 由基

印刷所 平田印刷